

今月の「細野水彩画廊」「彼岸花咲く正法寺」

菱の実会員「細野孝雄」さんの透明水彩画です。



<コメント> 今回は、「彼岸花咲く正法寺」です。太田市脇屋町にある正法寺は「脇屋山正法寺」と言い、新田義貞の弟・脇屋義助の菩提寺で、春夏は仁王門前の桜並木とアジサイの植え込みが、また秋には本堂裏の彼岸花の群落が来訪者を迎えてくれます。色んな関係から花の正法寺を描き続けています。きっかけは、この町内の「生き生きサロン」に脇屋を描いた水彩画額数点を持参して展示したことがきっかけで、その後、毎年2月の同寺の節分会に、同寺の四季の花と寺の絵の毎年展示して頂くことになり、今も続いています。この彼岸花の群落は、檀家さんの努力で、自宅で栽培している彼岸花を年数かけて移植して、新聞にも載る一大名所となったと聞いています。

F10号 透明水彩画 2018.11。